

富士通株式会社 技術シーズ

技術名称	効果	備考
粉碎植物原料を用いた圧縮成型技術	木・竹等を粉碎した植物原料を圧縮成型する技術。植物由来の接着成分(リグニン、ヘミセルロース等の接着成分)を析出させて結合させる点が特徴。	廃棄後は自然に戻り、軽量、高強度で寸法精度も良好。
ジャイロ効果を利用したパワーアシスト技術	ジャイロ効果により特定方向に力を生じさせパワーアシストする技術。センサと連動し姿勢、位置、速度等に応じて回転軸を制御する点が特徴。	
簡易型制振技術	既存のラックにも取付け可能な制振ユニット。面移動する重りにより地震エネルギーを吸収。	大規模工事不要・工期・費用負担も最小化。
昇降機構付ロッカー	重量物の収容負担を軽減させる昇降機構付ロッカー。定荷重バネを設けたリフターを内蔵した点が特徴。	
ネジ締め計数機能付き電動ドライバ	ネジ締め計数機能を設けた電動ドライバ。仮締めと本締めモードを備え、本締めモード時にトルクアップしたネジの数をカウント。	ネジの締め忘れ(トルク締め忘れ)に有効。
芳香発散技術	携行品等に香りをつけることができる技術。薄型でありながら発散性を高める構造が特徴。	
水没防止技術	回収をあきらめざるを得なかった物品を浮上させる技術。水圧を感知して浮き具に浮力を生じさせる点が特徴。	
出火検出技術	煙や熱によらず、早い段階で出火を検出する技術。炎部分の連続的な輝度変化を円座標変換し、その重心位置の変化の有無により、出火か否かを検出。	
3Dデジタル化技術	レーザースキャンを用いて、現場環境を3Dデータ化する技術。スキャナはハンドキャリー型でバッテリー駆動も可能。	短時間で全方位3D計測でき、複数のデータ統合も可能。
印刷画像へのコード埋込技術	印刷物とインターネットコンテンツをリンクする技術。画質劣化を抑えつつ、コードの埋め込みが可能。	専用アプリを搭載したスマホで読取り、市販のプリンタで印刷出力可。
動態可視化技術	対象者(物)の動きの大きさを解析して見える化する技術。動きの大きさをレベル分けし、時系列的に記録する点が特徴。	
不足栄養管理技術	日々の食事を記録し、不足栄養素を知ることができる技術。栄養不足により影響があるかもしれない身体上の場所を表示する点が特長。	
指先で文字入力可能なウェアラブルデバイス技術	指先で文字入力可能なウェアラブルデバイス技術。センサと通信機能を内蔵したデバイスを装着し、指の動きと操作を紐付ける処理を実行。	操作性の高さと小型軽量な点が特長。
手の動きで操作可能なリモコン技術	手の動きで操作可能なグローブ型リモコンデバイス。指の間にスイッチがあり、それを押すことで特定の入力が可能。	誤入力をした際にキャンセルできることが特徴。
電子郵便受け技術	配達物や不在通知の到着を通知する技術。イメージセンサで形状や文字を読み取る点が特徴。自宅にいなくても配達物の到着をメール等で確認可能。	
ショッピングカート	顧客の挙動から心理を判断し、適切な情報を提供。顧客がゆっくりと移動しているときは、陳列された商品の情報を必要としていると判断。ショッピングカートのハンドル部にタッチセンサを設ける。タッチセンサの非接触を検出すると、商品物色中の顧客向けの情報を表示装置に表示させる。	

富士通株式会社 技術シーズ

技術名称	効果	備考
樹脂製品の廃棄処理方法	有害金属を含む樹脂製品を燃焼させて灰化したのち、灰化工程で生じた灰を溶融炉で加熱して溶融体を生じさせ、次いで、溶融体を冷却して溶融固化物とする。	溶融固化物内に有害金属が封じ込められ、溶出を防ぐ。環境汚染を防止。
見守り	人や物が異常な動きをした時に、その人や物の移動速度や移動範囲によらずに、その異常を知らせる。	
商品陳列管理装置	生鮮食品や冷凍食品等の劣化しやすい商品を外気に触れないようにショーケースに格納して陳列。商品棚の施錠状態を制御する手段と、商品識別情報に基づいてこの商品が顧客から選択されたか、決済されたかを検知する。	
撮影スポット・メッセージ	観光写真を記憶するクラウドサーバより、写真の撮影位置を取得し、撮影者のルートを得る。利用者に、逆向き（後ろ向き）に撮影スポットがあることを通知。	
計時デバイス型スイッチ技術	上下を反転させることにより、スイッチのON-OFFを切替える計時デバイス型スイッチ技術。時間の経過に応じて、環境を構成する機器（照明、映像、BGM等）を制御することが特徴。	
スマートクリップ技術	書類を挟むことで、書類をひとまとまりのタスクとして管理する装置。あらかじめ設定した時間が経過してもタスクが完了しないと、光もしくは音で警告。	
スマートベビーメリー技術	周りの環境に応じて、あやす動作を変えるベビーメリー技術。人が離れているときと、近くにいるときで液晶に表示させるコンテンツやベビーメリーの動作を変えることが特徴。	
カメラと連携したカードゲーム技術	カメラ（スマホ・タブレット等）で複数のカードを認識。カードを画像解析し、特定の情報と関連づけ。情報に基づき勝ち負けを表示することが特徴。	
プリント基板の支持装置	プリント基板を平行に保つ支持装置。上下のローラがプリント基板を挟むため、基板にダメージを与えず、平行を保てる仕組み。	
シール貼り付け装置	台紙から剥がしたシールを製品（パソコン等の電子機器）に自動貼り付けする装置。簡易な構成で、確実にシールの貼り付け・剥離が可能。	吸引口の弁の開閉と、吸着面の回転によって実現
水性植物性塗料	環境負荷を軽減するための植物由来樹脂を用いた水性塗料。トウモロコシなどを原料とするポリ乳酸系の樹脂の水分散体に、グリコールエーテル系の造膜助剤を配合したものと、水分散性ポリイソシアネート硬化剤を配合したものの二液型の塗料。	従来の溶剤系塗料と比べて、CO2発生量を60%削減し、揮発性有機化合物（VOC）を80%削減。
高強度な植物性プラスチック	植物性のポリ乳酸樹脂は衝撃に弱いため、衝撃に強い汎用樹脂と混合。さらに、相溶化剤を入れると、疑似架橋状態を形成して、均一に混合。それにより、衝撃に強い植物性プラスチックを実現。	